

平成 30 年 5 月 31 日

金沢区長

所在地：横浜市中区桜木町 1丁目1番地
法人名：社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

理事長：会長 大場 茂美



平成 30 年度 並木地域ケアプラザ事業計画書等について

平成 30 年度 並木地域ケアプラザの事業計画に係る下記書類を提出します。

【施設名】

並木地域ケアプラザ

【提出書類】

- (1) 平成 30 年度 並木地域ケアプラザ事業計画書
- (2) 平成 30 年度 並木地域ケアプラザ収支予算書
- (3) 平成 30 年度 自主事業計画書・収支計画書

平成30年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市並木地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

1 全事業共通

地域の現状と課題について

当ケアプラザ担当エリアは、約40年ほど前から入居が始まった高層集合住宅群と戸建て住宅が広がる閑静な住宅街が存在します。近年では、湾岸エリアを中心に、新たな集合住宅等の建設も進みましたが、街開発から30～40年以上の年数を経過し、高齢化（並木1丁目で40%、富岡東エリアは20%前後）、核家族化も進み、介護問題や子育て問題など様々な問題が出てきています。また、一部地域の集合住宅では地縁のつながりが弱く、孤立化防止への対応が課題となっています。

一方、身近な地域で行われるサロン活動や体操教室などの地域の福祉活動は長年継続し活発に実施されていますが、担い手不足は深刻化しています。これらの福祉活動を今後も継続できるよう、助け合いの強化、新たな担い手の育成など、地域とともに取り組むことが今後ますます求められています。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- 1 地域の方や福祉保健従事者、学校や施設などからの幅広い相談・問い合わせに対し、全職員が“身近な相談窓口”であることを意識して対応します。
- 2 定期的実施している事業（「介護者の集い」や「子育てサロン」「障がい者青年学級」など）を通じて、参加者やボランティアから寄せられる相談や個々のニーズ等に対応していきます。
- 3 地域活動交流・地域包括支援センター（生活支援体制整備含）・居宅介護支援・通所介護のそれぞれの部門が、お互いの役割と機能を理解した上で連携を図り、適切に相談対応ができるように努めます。

(2) 各事業の連携

- 1 介護保険事業において、利用者・ご家族の意向に寄り添った支援を行います。日頃から、個々の支援において地域包括・地域交流・生活支援の担当職員とも連携を図り、制度の利用にとらわれない、住みなれた場所での生活を支援します。また、ケアプラザ職員として「地域に向けて何が出来るか」についても意識して業務に取り組みます。
- 2 指定管理部門（地域活動交流・地域包括支援センター・生活支援体制整備）においては、「個別の支援から地域の支援へ」を意識し、地域の事業への協力や出張相談などを5職種で分担して行っています。定例ミーティングで地域の情報の共有、それぞれの事業の意見交換・進捗確認・振返りをおこなっています。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

職員全員が法令を遵守し、制度利用を進める中でも、本人の意向を尊重ながら、公平中立に対応します。

- 1 常勤職員については、資格要件等職員配置基準を満たした配置を行うことはもちろんのこと、コンプライアンス推進ハンドブックを職員全員が携帯し、法律に基づいた公平中立な運営をしていきます。
- 2 法人の人材育成計画に則り、法人で作成した「地域ケアプラザ業務指針」や「求められる職員像」を活用して効果的に人材育成を進めます。また、効果的に人事異動することで、様々な経験を積んだ人員を配置しています。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

よりよい地域支援を実現できるよう、地区社協、自治会町内会、近隣地域ケアプラザや区役所、区社会福祉協議会など関係機関と連携を図ります。

- 1 自治会町内会・地区社会福祉協議会・地区民生委員児童委員協議会・近隣施設等関係機関との連携を図り、横浜市社会福祉協議会の進める「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」に区社協とともに取り組みます。
- 2 地域ケア会議や地域の団体の交流会、会場利用団体の交流会等を通じて地域課題の共有化を図るとともに、福祉保健活動団体同士のつながりが持てるよう、情報交換や活動紹介の機会をつくります。
- 3 地域の活動団体や地域の施設等（幼稚園や小学校等）と協力した取組みを行うとともに、地域に出向くことで関連機関・団体等との関係づくりを進めます。

(5) 区行政との協働

金沢区地域福祉保健計画「いきいき金沢・ささえあいプラン」の推進をはじめ、地域の課題を把握・共有しながら、地域の方とともに解決できるように、関係各署とともに取り組みます。

- 1 地域福祉保健計画地区別計画の推進について、地域支援チームの一員として積極的に携わり、区役所・区社会福祉協議会、近隣ケアプラザと連携しながら地域の取組みを支援します。
- 2 地域包括支援センターで関わるケースの中で特に課題を多く抱えたケースの支援については、区と連携しながら対応しつつ、毎月の定例会で全体的な方針について再度検討をします。また、介護予防事業や権利擁護事業に関しても区と連携して進めます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- 1 地域ケアプラザの事業等を通じて、子ども・高齢・障がいなど様々な対象の方が「集える場」の提供を行います。
- 2 子育て世代の養育者の健康づくりの事業を企画します。
- 3 高齢者の介護予防や健康づくり、仲間づくりにつながる事業を企画します。
- 4 日頃、ケアプラザにあまり縁のない世代や男性も事業に参加できるよう、夜間枠の活用等の工夫をした事業を継続します。
- 5 福祉保健活動等に関心のある方をボランティア活動や地域活動につなげる事業の企画を行い、人材発掘・育成に努めます。
- 6 ボランティア団体、地域団体と協働し、その力を活かした事業を開催することで、ボランティアの育成につなげます。

7 併設施設の地域活動ホームと協働して事業を実施します。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 1 地域のボランティア団体や当事者団体の活動の拠点として会場を提供するとともに、環境整備を図ります。
- 2 福祉保健関係団体にケアプラザを活用していただけるよう、広く情報発信し、連携の輪を広げます。
- 3 ケアプラザで活動する団体が、得意を發揮できるような機会を企画します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- 1 新たなボランティア人材を発掘するために、活動のきっかけとなるような講座を企画します。
- 2 ケアプラザや地域で活動をされているボランティアの方々に、ケアプラザ事業の講師等を依頼することで、ボランティア人材の育成・活動支援を行います。
- 3 「ボランティア活動をしたい」「ボランティアによる支援をお願いしたい」という地域のニーズに対し、ボランティア活動者の調整を行います。
- 4 ボランティア相談に対応できるよう、地域の関係団体や区社協等と連携を図りながら支援します。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 1 各事業実施時及び会場利用受付時も地域の声を聞く機会として捉え、来館される方々からの情報収集に取り組めます。
- 2 関係機関・団体の会議、行事等に参加し情報収集に取り組めます。また事業のチラシ等の配布や掲示を依頼し、情報提供を行うことで、関係機関・団体との連携を高めます。
- 3 地域ケアプラザに登録する福祉保健活動団体の情報を地域に向けて発信します。
- 4 様々な方法でタイムリーに情報提供できるように努めます。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

横浜市社会福祉協議会の運営する地域ケアプラザとして、「身近な地域のつながりづくり」「共助の層を厚くする」を使命に、高齢になっても「住み慣れた場所で暮らせるように」「地域で元気に活躍してもらえるように」、地域活動交流・地域包括支援センターの内部連携はもとより、区社協の生活支援コーディネーターほか関係機関と協働しながら、地域の中に「ご近所どうしの見守り・ささえあいの仕組み」や「仲間づくり・集いの場」を整備します。

すでに具体的に仕組みや場が検討されている活動に関しては、実施に結びつくよう関わりを強化します。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- 1 高齢者の日常生活に関するニーズについて、シニアクラブや自治会のサロン等に出向いての情報収集はもとより、包括支援センターに寄せられる相談やケアマネジャーから得られる情報等、ケアプラザの各機能を有効活用しての把握に努めます。
- 2 地域情報・社会資源把握については、「地域支援記録」や「地域アセスメントシート」等を活用し、地域活動交流や地域包括センターの職員と一緒に、情報の整理・確認を行いながら地域づくり・関係づくりに取り組みます。

(3) 連携・協議の場

- 1 所内及び関係機関へのアプローチ
地域アセスメント等で把握した課題については、定期的に地域活動交流・地域包括センター職員との共有を図り（5職種ミーティングを毎月実施）、また、必要時は区役所・区社会福祉協議会・近隣ケアプラザと協働して解決に向けて取り組みます。
- 2 地域へのアプローチ
日頃より、地区内のシニアクラブやサロン・介護予防活動団体・ボランティア団体・地区民生委員児童委員協議会・地区社会福祉協議会等諸団体とのコミュニケーションを図り、ネットワークの構築・強化に取り組みます。
- 3 協議・検討の場
地域ケア会議や上記ネットワークの会議等の場で「地域で気になること、困っていること」等を協議する機会（年4回）を設け、課題の解決につなげます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- 1 担当エリア内のシニアクラブやサロンは、多くが自治会町内会ごとに構成されており個別に関わることが多いです。一方、地区社会福祉協議会との関わりにおいては連合町内会エリアを対象としますので、広域な展開を意識した取組が求められます。
- 2 昨年に引き続き金沢シーサイドタウン地区において、広域で活動するボランティア組織の仕組みづくりを目指して、区社会福祉協議会・富岡東ケアプラザと協働して取り組んでおり、今年度中の立ち上げを目指しています。
- 3 シーサイド地区においてはシーサイド商店街の空きスペース活用による活性化に向けて検討を進めており、地区社協や近隣ケアプラザとともに地域での活用に結び付けられるよう支援します。また、富岡地区においては富岡商店街の空き店舗を活用できるという話をいただいているため、近隣のケアプラザや1層の生活支援コーディネーターとともに有効的な場の活用を検討していきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

- 1 社会福祉協議会の運営する地域包括支援センターとして、区社会福祉協議会や地区社会福祉協議会、地域の福祉保健関係者との連携・協力を大切にし「頼りにされる相談窓口」を目指します。
- 2 より身近な場所で相談が受けられるように、シニアクラブや自治会・町内会のサロンなど地域の方々が集まる場に積極的に向かいます。
- 3 地域ケア会議や支えあいネットワークの場を有効に活用し、関係機関・団体との情報共有を密にします。

②実態把握

- 1 社会福祉協議会の運営する地域包括支援センターとして、区社会福祉協議会や地区社会福祉協議会、地域の福祉保健関係者との連携・協力を大切にし「頼りにされる相談窓口」を目指します。
- 2 より身近な場所で相談が受けられるように、シニアクラブや自治会・町内会のサロンなど地域の方々が集まる場に積極的に向かいます。
- 3 地域ケア会議や支えあいネットワークの場を有効に活用し、関係機関・団体との情報共有を密にします。

③総合相談支援

- 1 地域の方やケアマネジャー等の関係機関・団体からの幅広い相談に対して、ケアプラザの全職員が相談対応できるよう体制を整え、問合せに対して迅速、的確に情報提供できるよう職員教育を実施します。また、高齢者施設や医療機関、福祉関連情報についての資料を窓口を設置し、必要時にアナウンスができるようにしています。
- 2 誰もが気軽に安心して相談できる窓口となるように、小さな相談も拾い上げ、各部門で連携しながら適切な対応をします。また、必要に応じて継続した対応を図ります。
- 3 遠距離ゆえにケアプラザまで相談に来る事が難しい地区に対し、出張相談所を設け、適切な情報提供や関係機関や制度に繋がります。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- 1 成年後見制度や日常生活自立支援事業について、繰り返し普及・啓発を行い、専門機関とも連携しながら適切な支援を行います。
- 2 遺言や相続などの「高齢期における心配ごと」に関する情報提供を地域に向けて積極的に行い、「自分らしい老後」を考えていただくための啓発を行います。
- 3 悪質商法などの消費者被害を少しでも減らせるように、地域に向けた啓発を行い、被害相談に対する適切な支援を行います。
- 4 「介護者のつどい」では、介護をしている方々の交流の場を設けるとともに、認知症や実際の介護に役立つ学習会を開催します。
- 5 区社会福祉士部会では、定期的な情報交換や勉強会を開催するとともに、新任ケ

- アマネジャーに対して成年後見制度の研修を開催します。
- 区内で成年後見に携わっている区役所や弁護士等と定期的に事例検討会や情報交換を行い、専門家と繋がりやすい土壌を形成します。

②高齢者虐待への対応

- 地域に向けて「高齢者虐待とは何か」という虐待の基礎知識について普及啓発に努めます。
- 高齢者虐待に関わる機関・団体等とのネットワークを活用し、高齢者虐待の早期発見や予防・防止に向けた取り組みを行います。
- 高齢者虐待対応における市町村権限行使に当たっての協力と養護者支援に積極的に取り組みます。
- 区社会福祉士部会として、高齢者虐待の防止についての取り組みを検討します。

③認知症

- 認知症の相談に対して、正しい情報提供と適切な支援ができるよう研修会等に積極的に参加するとともに、職員間で情報共有し能力向上に努めます。
- 認知症等のご家族を介護されている介護者のため、気軽に参加でき、実際の介護に役立ててもらえる「介護者のつどい」を開催し介護者を支援していきます。
- 認知症キャラバンメイトグループ「ロバの会」の後方支援をします。
- 認知症の人やご家族が早期に相談に繋がるための地域向けの講座を実施します。また、認知症初期集中支援チームとも連携して支援に取り組みます。
- 認知症で判断能力が低下しても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、成年後見制度の利用について普及啓発活動を行います。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- 地域への出張講座や地域のサロン・行事などへの参加を通して、地域の方に介護保険制度の啓発やケアプラザ事業の周知を行います。
- 民生委員と地域包括支援センター・ケアプラザ職員との情報交換会を年2回以上実施し、地域の高齢者の状況および支援や連携について検討していきます。
- 「あんしん連携カード」の普及啓発に努め、ケアマネジャーと民生委員との連携のツールとして活用を図ります。
- 昨年の事業でニーズのあった個人向けの認知症サポーター養成講座を開催し、認知症理解の普及啓発を行うとともに、介護離職を防げるような地域支援を行います。

②医療・介護の連携推進支援

- 区主任ケアマネジャー部会主催で「ケアマネジャーと薬剤師との情報交換会」を実施します。
- 区内の地域包括支援センターで協働し、「医療ソーシャルワーカーとの情報交換会」を開催します。
- 協力医による健康相談事業を実施します。(月2回)
- 北部主任ケアマネジャー共催で、医師・薬剤師・看護師・ケアマネジャー・区役

所・包括センターが参加する「在宅医療連絡会」（年2回）を実施します。

③ケアマネジャー支援

- 1 区内北部ブロック主任ケアマネジャーで共催して、ケアマネジャー同士の連携およびスキルアップを目的とした「ケアマネカフェ&事例検討会」を開催します。（年2回）
- 2 区役所・ケアマネ倶楽部・区主任ケアマネジャー部会合同でケアマネジャーを対象とした研修会を企画・実施します。
- 3 地域包括支援センターの3職種で連携しながら、ケアマネジャーからの相談への対応やサービス担当者会議への参加に積極的に取り組みます。
- 4 区内主任ケアマネジャーが交替で区ケアマネ倶楽部役員会に出席し、ケアマネジャーのニーズを把握し、情報提供や支援を行っていきます。
- 5 区主任ケアマネジャー部会で協働して、区内の主任ケアマネジャーを対象とした研修、連絡会を開催しスキルアップを目指します。
- 6 区主任ケアマネジャー部会で協働して、新任・就労予定のケアマネジャーを対象とした初任者研修を開催します。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- 1 個別レベルの地域ケア会議では、個別課題の解決、ケアマネジメント支援、地域包括支援ネットワークの構築を目指します。また、日常生活圏域の地域ケア会議では地域課題の発見、ネットワーク機能の構築、地域づくりなどを目指します。
- 2 UR独居男性見守り訪問事業を継続し、ゆるやかな見守りと地域とのつながりを支援します。また、事業を通じて地域のニーズを把握します。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- 1 サービス担当者会議やケアマネジャーを通じて、ご利用者に地域のインフォーマルサービス等の情報提供を行います。
- 2 委託先のケアマネジャーと日頃から情報交換を行い、サービス担当者会議に積極的に参加していきます。
- 3 区の包括保健師部会において区内の情報を共有し、介護予防に関する研修会を行います。
- 4 金沢シーサイドタウン地区を担当する区と包括の看護職のエリアミーティングを活用して情報共有を行い、ケアマネジメントに活用していきます。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- 1 区役所と連携を図りながら、元気づくりステーションの参加者が主体的に介護予防活動に取り組むことができるよう後方支援を行います。
- 2 ケアプラザに限らず、シニアクラブや自治会・町内会のサロンなど地域の方々が集まる場で、介護予防に必要な知識と実技を学べるよう、講演会や講座等を積極的に実施します。
- 3 シニアクラブや自治会、町内会のサロンやお祭り等で健康チェックや健康相談を行うことで高齢者の健康状態を把握し、介護予防の周知・啓発に努めます。
- 4 前年度に引き続き、地域交流コーディネーターと協力して、高齢者に限定しない運動講座を夜間の時間帯に実施し、日中ケアプラザの活動に参加しづらい方が運動習慣を身に付けていけるよう働きかけていきます。
- 5 健康麻雀サロンにおいて、ボランティアコーチによる麻雀講座の充実やメンバーの自主的な取り組みを促すことで、やりがいや仲間づくりにつながるよう支援していきます。
- 6 シニアクラブや自主活動を行なっているグループに向けて介護予防に関する出張講座や活動継続のための運営支援を行います。
- 7 地域で介護予防活動に取り組まれる方々に情報や学ぶ機会を提供し、活動が広がるよう支援していきます。

その他

併設施設との連携

併設している地域活動ホームシーサイドとは、それぞれの事業や特徴を相互に理解し協力関係を構築します。また、地域住民に対しそれぞれの施設や業務内容をPRしていくための事業を協同して実施します。

- 1 地域ニーズに合わせた事業実施
全館イベントの開催や運営会議等への参加、自主事業への協力など相互に関係しながら事業を展開します。
- 2 相互協力にもとづいた運営
定期的に防災会議を開催し、年2回の防災訓練の他に緊急時の対応についても検討し、有事の際に、協力して迅速に対応できるようにしていきます。併設施設との覚書にもとづき、水道光熱費、施設の保守・改修等を共同で行い、効率的な管理を目指します。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

当施設は、乳幼児やご高齢の方、障がいのある方など様々な方々にご利用いただいています。安心、安全に利用できる施設となるよう、適正な管理・運営に努めます。

1 衛生管理

快適・安全に利用していただけるよう、日常清掃や定期清掃により施設を清潔に保ちます。利用者・来館者の衛生環境向上のため、玄関およびデイルーム・トイレ出入口に吸水吸油マットの設置を導入しています。

2 法令にもとづいた施設・設備の保守管理

建築基準法・消防法等の法令にもとづき適正に保守管理を行うとともに、専門業者による定期点検と、職員による日常点検を通じて安全確保に努めます。

3 計画的な施設・設備の改修

快適かつ安全に利用できるよう計画的に施設および設備の補修を実施します。

4 緊急時の対応

施設や設備の破損や故障については、利用時にご迷惑がかからぬよう関係機関と協議して迅速に対応します。

イ 効率的な運営への取組について

公的施設の指定管理者であることを認識し、限られた予算内で適正な運営を行うため、経費の節減や資源の有効活用を心がけます。

1 予算管理にもとづく効率的な経営

コスト意識を持ち、予算内で効率的な運営を行うため、月ごとの収支状況を確認しながら経費節減や資源の有効活用を努めます。

2 省エネルギー対策やリサイクル等への取り組み

不要な電力消費を避け、エアコン等の温度調節を徹底します。また、再生紙や使用裏紙の活用など、日常的にリサイクルを心がけます。

ウ 苦情受付体制について

館内及びサービス利用者の方、及び周辺にお住まいの方からのご意見を頂くための仕組みを設け、適宜対応します。

1 苦情の受付・解決

法人の苦情解決規則に基づき、苦情受付責任者及び担当者を任命、館内に掲示し、苦情の対応を進めます。また、法人内に第三者委員（苦情解決調整委員）を設置し、受付機会を増やす取り組みを進めます。

2 「ご意見箱」を常設

館内に「ご意見箱」を設置、利用者アンケートの内容も反映し、苦情だけでなく、より使いやすい施設に向けた改善策の提案を積極的に収集します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- 1 「事故・災害・事件対応マニュアル」を整備し、事故、感染症や災害などにも備えるとともに、事故発生時には施設内、法人内及び関係行政機関と速やかに連絡が取れるよう、連絡体制を整えています。
- 2 特別避難場所としての役割を認識し、備蓄物資を適切に管理するとともに、災害時における人員の確保、役割の執行が行えるよう、関係行政機関と連携して体制を整備します。
- 3 館内利用団体に対しては、避難経路を毎回利用時に伝え、災害を想定した避難訓練を年2回実施するとともに、津波対策避難訓練も実施し、緊急時に対応できる組織づくりに努めます。

オ 事故防止への取組について

施設内に留まらず、法人内他施設と情報を共有し、分析・予防を検討することにより効率的な事故予防に努めます。

- 1 事故や感染症、火災等の発生ゼロを目指し、ケアプラザ全体で安全管理に取り組みます。
- 2 職員会議で事故・リスクの共有を行い防止策を検討します。
- 3 地震や津波を想定した災害対策について、マニュアルを活用しながら対処訓練等を行います。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

法人にて制定した「個人情報の保護に関する規程」及び「地域ケアプラザ等における個人情報の取扱基準」に基づき、個人情報に係る事故防止の取組を徹底します。

- 1 個人情報の管理
個人情報が含まれる記録やデータ保存媒体等は施錠管理を徹底し、必要時以外の持ち出しを原則禁止するとともに放置しないよう徹底します。やむを得ず外部に持ち出す場合も、訪問先からの直帰を禁止するなど細心の配慮に努めます。
- 2 パソコンのパスワード設定
パソコンはパスワードを設定し、外部の者が使用できないようにします。また、パスワードは定期的に変更し、より厳重な管理を徹底します。
- 3 個人情報の回覧
個人情報の回覧にあたっては、内部が見えないケースに入れて行き、退出時にはキャビネットに収納し、机上に放置することがないようにします。
- 4 守秘義務の徹底
職員だけでなくボランティア等事業に携わる者すべてに守秘義務について明文化したものを配布・説明し、守秘義務の徹底を図ります。

キ 情報公開への取組について

1 情報公開の取り組み

法人にて制定した「保有する情報の公開に関する規程」に基づき適切に対応します。

- (1) 規程に基づいて、保有している情報を開示します。ただし、個人のプライバシーや法令等の規制で公にすることが出来ない情報など、開示できないものを除きます。
- (2) 公表に際しては、個人の不利益にならないことや責任者の判断を得ること等を徹底します。
- (3) 施設概要やサービス内容を地域の方にわかりやすく提供できるよう、閲覧用の事業報告書・決算書、その他情報公表用資料を窓口を設置します。

2 運営状況等の公開について

法人の運営状況について、事業報告書・決算書の本会ホームページへの掲載等、積極的に情報の公開に取り組みます。施設の事業についても、定期的に広報紙を発行し、地域の方々に周知していきます。

ク 人権啓発への取組について

本会の活動理念である「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作ります」に基づき、本人家族の意向を尊重して対応を進めます。

- 1 日常的に、「高齢者虐待防止」「認知症の理解」「障がいのある方への配慮・理解」等をベースとした地域住民に向けた啓発を行います。また、介護保険事業においては、業務マニュアルの中に倫理規程を設け「利用者本位」「自立支援」の方針に基づいた利用者支援（処遇）に努めています。
- 2 施設を利用する住民の方々のみならず、業務に従事する職員間であっても「互いを尊重し、相手に対する配慮ができていないか」をふりかえる機会を設けています。

ケ 環境等への配慮及び取組について

ヨコハマ3R夢プランにもとづき、ゴミの少量化、資源の有効活用、地球温暖化防止対応など環境に配慮します。

1 ゴミの少量化

貸館にあたってはゴミの持ち帰りを引き続きお願いしていきます。また、施設独自に推進員を定め、参加人数を踏まえた資料作成や両面コピーの推奨など、ゴミの少量化に努めます。

2 資源の有効活用

ゴミを排出する場合はヨコハマ3R夢プランにもとづき適切に分別を行い、大切な資源としてリサイクルに活かす取り組みを実施します。またリサイクルペーパーなどエコ商品を積極的に購入します。地域の方とともに発展途上国のワクチン推進の為にエコキャップ回収協力を継続します。

3 地球温暖化防止への対応

利用されている方の状況を踏まえながら、環境に配慮した温度設定に取り組みます。また、不必要な照明をこまめに消灯する等積極的に節電に努めます。

4 その他の環境への配慮

職員の外出時は自動車の利用は極力避け、徒歩や自転車、公共交通機関を利用して化石燃料の節約に努めます。また、会車利用時はアイドリングストップなどエコドライブを実施し、公共施設として模範となるような行動に努めます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

- ・ 管理者 1名（常勤兼務）
- ・ 保健師 1名（常勤）
- ・ 主任ケアマネジャー 1名（常勤兼務）
- ・ 社会福祉士 1名（常勤）
- ・ 介護予防プランナー 1名（非常勤）

《目標》

- 要支援1・2と認定された地域の高齢者の主体性を尊重し、行動意欲を高め、家族等や地域資源を活かしたプラン作成により、住み慣れた地域で自立した生活が継続できるよう介護予防、介護予防ケアマネジメントのサービス計画書を作成します。
- 「本人ができることはできる限り行うこと」を基本とし、ご利用者のできることをご利用者とともに見出し、ご利用者の主体性を尊重し、家族等の協力を得ながら自立した生活が継続できるよう支援を行います。
- サービス計画書作成にあたっては、事業者との連携を図り、生活機能評価や認定審査会資料の情報をもとに、インフォーマルサービスを含めたプランづくりに努めます。
- 委託契約を結んでいる居宅介護支援事業所との連携、およびサービス計画書作成の助言を行うことでご利用者の自立につながるサービス計画書作成に努めます。

《実費負担》

- ご利用者のご負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 介護予防支援事業所内で毎月定期カンファレンスを行い、情報共有、事例検討を行います。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
170	170	170	170	170	170
10月	11月	12月	1月	2月	3月
170	170	170	170	170	170

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 管理者 1名（常勤兼務）
- ・ 介護支援専門員 8名
 - 常勤兼務 1名
 - 常勤専従 1名
 - 非常勤専従 4名
 - 非常勤兼務 2名

《目標》

- 要介護認定を受けている在宅の利用者が、住み慣れた地域でその人らしい生活を継続できるよう、ご利用者を取り巻く状況を総合的にとらえたご利用者主体のケアプラン作成に努めます。
- 法令遵守を基本とした公正中立な立場で関係機関と連携し、多様で総合的なサービス調整を行います。
- 安心と満足につながる丁寧な支援プログラムをふまえ、ご利用者の自立支援と介護者にも無理のない、安定した介護体制づくりを支援します。
- 地域の関係機関との連携に努め、より良いケアプラン作成に活かします。
- 介護支援専門員として守るべき法令や倫理を自覚するとともに、更なる能力向上を図るために、内外の研修に参加し、支援の質の向上に努めます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ご利用者のご負担はありません

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域の身近な相談窓口としての地域ケアプラザの機能を活かした総合的な支援を行っています。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
166	166	165	165	165	165
10月	11月	12月	1月	2月	3月
165	165	165	165	165	165

● 通所介護

《提供するサービス内容》

- 生活指導（相談援助等）
- 機能訓練
- 介護サービス
- 健康状態の確認
- 送迎・入浴・給食

《実費負担》

● 1割負担分

（要介護1）	599円
（要介護2）	708円
（要介護3）	816円
（要介護4）	926円
（要介護5）	1,034円

加算額	入浴加算	54円
	体制強化加算Ⅱ	7円
	中重度ケア体制加算	49円

● 2割負担分

（要介護1）	1,197円
（要介護2）	1,415円
（要介護3）	1,632円
（要介護4）	1,851円
（要介護5）	2,067円

加算額	入浴加算	108円
	体制強化加算Ⅱ	13円
	中重度ケア体制加算	97円

介護職員処遇改善Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算

●食費負担 750円

●行事費用（通常のプログラム以外に行う特別な行事） 実費

《事業実施日数》 週7日（12月29日～1月3日を除く）

《提供時間》 10:15～15:20

《職員体制》

・管理者	1名（常勤・兼務）
・生活相談員	3名（常勤・非常勤）
・看護職員	8名（非常勤・兼務）
・介護員	11名（非常勤）
・機能訓練指導員	8名（非常勤・兼務）
・運転員	6名（非常勤）

《目標》

介護保険法の遵守を基本に、ご利用者一人ひとりの個別性を大切にした通所介護計画を作成します。また、社会福祉協議会が運営する通所介護事業所として、地域の要介護者の要望に応えられるよう、サービスの質の向上に努めます。

サービス提供時間の変更に伴う利用者のニーズの変化について振り返り、利用者の意思を尊重し心身の状況や環境に応じて、自立した生活を送れるよう取り組んでいきます。

- 介護保険法を正しく理解し、根拠をもって業務にあたるよう、また通所介護計画の理解を深める為、所内研修を実施します。
- 職員個々のアセスメント能力の向上を図ります。また、ご利用者の情報に関する報告、連絡、相談を職員間で徹底します。
- 個人情報について漏えい事故がないよう、職員一人ひとりが意識をもって取り組みます。
- 職員によりサービスの質が異なることのないよう、積極的に職員研修を実施し業務の質の向上及び標準化を図ります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 個々のご利用者の立場に立った、安心・安全・安定を基本とした、質の高いサービス提供を行います。
- 介護保険事業所としてご利用者・ご家族、居宅介護支援事業所から選ばれる施設運営を目指します。
- 介護保険の基本である「自立支援」の理念にもとづいた、利用者本位のサービス提供を心がけます。
- 多くのご利用者に来ていただくため、各居宅支援事業所と連携をはかるとともに、機能訓練や認知症予防を重視したレクリエーションに力をいれていきます。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
630	651	630	651	651	630
10月	11月	12月	1月	2月	3月
651	630	588	588	588	651

● 第1号通所事業

《提供するサービス内容》

- 生活指導（相談援助等）
- 機能訓練
- 健康状態の確認
- 送迎・給食・入浴

《実費負担》

● 1割負担分	(要支援1)		1,766円
	(要支援2(1))		1,766円
	(要支援2(2))		3,621円
体制強化加算Ⅱ	(要支援1)	1ヶ月	26円
	(要支援2(1))	1ヶ月	26円
	(要支援2(2))	1ヶ月	52円
● 2割負担分	(要支援1)		3,531円
	(要支援2(1))		3,531円
	(要支援2(2))		7,241円
● 体制強化加算Ⅱ	(要支援1)	1ヶ月	52円
	(要支援2(1))	1ヶ月	52円
	(要支援2(2))	1ヶ月	103円

※要支援2(1)は要支援2で週1回程度ご利用の方
 要支援2(2)は要支援2で週2回程度ご利用の方

● 介護職員処遇改善加算Ⅰ

所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します。

● 食費負担 750円

● 行事費用（通常のレクリエーション以外に行う特別な行事） 実費

《事業実施日数》 週7日（12月29日～1月3日を除く）

《提供時間》 10:15～15:20

《職員体制》

・ 管理者	1名（常勤・兼務）
・ 生活相談員	3名（常勤・非常勤）
・ 看護職員	8名（非常勤・兼務）
・ 介助員	11名（非常勤）
・ 機能訓練指導員	8名（非常勤・兼務）
・ 運転員	6名（非常勤）

《目標》

介護保険法の遵守を基本に、ご利用者一人ひとりの個別性を大切に第1号通所介護計画を作成します。また、社会福祉協議会が運営する第1号通所介護事業所として、地域の要支援者の要望に応えられるよう、サービスの質の向上に努めます。

- 介護保険法を正しく理解し、根拠をもって業務にあたるよう、また介護予防通所介護計画の理解を深める為、所内研修を実施します。
- 職員個々のアセスメント能力の向上を図ります。また、ご利用者の情報に関する報告、連絡、相談を職員間で徹底します。
- 個人情報について漏えい事故がないよう、職員一人ひとりが意識をもって取り組みます。
- 職員によりサービスの質が異なることのないよう、業務の標準化を図ります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 個々のご利用者の立場に立った、安心・安全・安定を基本とした、質の高いサービス提供を行います。
- 介護保険事業所としてご利用者・ご家族、居宅介護支援事業所から選ばれる施設運営を目指します。
- 介護保険の基本である「自立支援」と「介護予防支援」の理念にもとづいた、利用者本位のサービス提供を心がけます

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
17	17	17	17	17	17
10月	11月	12月	1月	2月	3月
17	17	17	17	17	17

平成30年度「並木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,403,780		16,403,780	16,403,780	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理充当分)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	471,000		471,000	471,000	0	
収入合計	18,852,280	0	18,852,280	18,852,280	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,491,000		12,491,000	0	12,491,000	
本俸	6,920,000		6,920,000	0	6,920,000	
社会保険料	1,960,000		1,960,000	0	1,960,000	
手当計	682,000		682,000	0	682,000	
健康診断費	11,000		11,000	0	11,000	
勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000	0	7,000	ハマボノんぼ
退職給付引当金繰入額	76,000		76,000	0	76,000	
その他	2,835,000		2,835,000	0	2,835,000	
事務費	1,788,000		1,788,000	0	1,788,000	
旅費	30,000		30,000	0	30,000	
消耗品費	300,000		300,000	0	300,000	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	32,000		32,000	0	32,000	
通信費	260,000		260,000	0	260,000	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	60,000		60,000	0	60,000	
手数料	15,000		15,000	0	15,000	
地域協力費	15,000		15,000	0	15,000	
その他	866,000		866,000	0	866,000	
事業費	417,000		417,000	0	375,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算・指定額
指定管理料充当 事業	375,000		375,000	0	375,000	
管理費	2,683,000		2,683,000	0	1,883,000	
建築物・建築設備点検	60,000		60,000	0	60,000	予算・指定額
光熱水費	800,000		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	830,000		830,000	0	830,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
機械整備費	145,000		145,000	0	145,000	
設備保全費	223,600		223,600	0	223,600	
空調衛生設備保守	3,600		3,600	0	3,600	
消防設備保守	13,000		13,000	0	13,000	
電気設備保守	25,000		25,000	0	25,000	
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	0	25,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	157,000		157,000	0	157,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	150,400		150,400	0	150,400	
公租公課	999,280	0	999,280	0	999,280	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	999,280		999,280	0	999,280	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,378,280	0	18,378,280	0	17,536,280	
差引	474,000	0	474,000	18,852,280	△ 17,536,280	

自主事業費収入	375,000		375,000	0	375,000	
自主事業費支出	375,000		375,000	0	375,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「並木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,327,000		23,327,000		23,327,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	1,506,000	0	1,506,000		1,506,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	1,506,000		1,506,000		1,506,000	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	30,773,000	0	30,773,000	0	30,773,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,209,000	0	27,209,000	0	27,209,000	
本俸	15,409,000		15,409,000		15,409,000	
社会保険料	3,888,000		3,888,000		3,888,000	
手当計	7,856,000		7,856,000		7,856,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	26,000		26,000		26,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	1,140,400	0	1,140,400	0	1,140,400	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	110,000		110,000		110,000	
会議贈い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0			0	0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	15,000		15,000		15,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	695,400		695,400		695,400	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	0	1,190,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算・指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	100,000		100,000		100,000	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算・指定額
管理費	1,233,600	0	1,233,600	0	1,233,600	
建築物・建築設備点検	630,000		630,000		630,000	予算・指定額
光熱水費	200,000	0	200,000		200,000	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	220,000		220,000		220,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算・指定額
機械警備費	39,000		39,000		39,000	
設備保全費	18,600	0	18,600	0	18,600	
空調衛生設備保守	1,000		1,000		1,000	
消防設備保守	3,600		3,600		3,600	
電気設備保守	7,000		7,000		7,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	30,773,000	0	30,773,000	0	30,773,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 並木地域ケアプラザ

平成30年4月1日~平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3387		3387	34712		34712	59754		59754			0
	その他	3572	0	3572	1359	0	1359	11339	0	11339	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	3387		3387	0		0	0		0			0
	事業・負担金収入			0	1359		1359	5402		5402			0
	食費	0		0			0	5937		5937			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他	185		185			0			0			0
	収入合計(A)	6959	0	6959	36071		36071	71093		71093	0	0	0
支出	人件費	2,878		2878	22848		22848	47265		47265			0
	事務費	8		8	68		68	279		279			0
	事業費	0		0	745		745	18926		18926			0
	管理費	0		0	0		0	0		0			0
	その他	4073	0	4073	0	0	0	1663	0	1663	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4073		4073			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
支出合計(B)	6959	0	6959	23661	0	23661	68133	0	68133	0	0	0	
収支 (A) - (B)	0	0	0	12410	0	12410	2960	0	2960	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他	
布おもちゃの貸出	地域	0	地活	0	0	0	0	0
	制限なし		包括					
	0円		生活					
青年学級Hello!	障害児・者	115,000	地活	80,500	34,500	66,000	49,000	0
	20人/10人		包括					
	300円・500円		生活					
子育てサロンなみき	養育者及び乳幼児	30,000	地活	30,000	0	0	5,000	25,000
	定員なし		包括					
	0円		生活					
なごみサロンなみき	地域	199,000	地活	79,000	120,000	0	195,500	3,500
	定員なし		包括					
	販売品@100円		生活					
並木ティールーム	地域	90,000	地活	75,000	15,000	20,000	69,440	560
	20人程度		包括					
	0円～500円		生活					
学校と福祉施設の連絡会	地域	0	地活		0	0	0	0
	20人		包括	0				
	0円		生活					
あけぼの幼稚園交流会	地域	0	地活		0	0	0	0
	40人		包括	0				
	0円		生活					
コーヒーサロン	地域	86,000	地活	68,000	18,000	30,000	56,000	0
	15人		包括					
	100円		生活					
養育者支援事業 「ママのためのエクササイズ」	養育者及び乳幼児	50,000	地活	26,000	24,000	40,000	10,000	0
	15人		包括					
	200円		生活					
サマーフレンド(CP9館合同)	障害児・者	5,000	地活	5,000	0	0	5,000	0
	16人		包括					
	1,500円(共催相手収入)		生活					
障害児余暇支援 楽しいスポーツをしよう	障害児・者	5,000	地活	5,000	0	0	0	5,000
	定員なし		包括					
	0円		生活					
すくすく親子講座 ぶちぼけっと 3B親子体操	養育者及び乳幼児	15,000	地活	12,000	3,000	10,000	5,000	0
	15人		包括					
	100円		生活					
金沢シーサイドタウン地区 「子供服交換会」	地域	0	地活	0	0	0	0	0
	定員なし		包括					
	0円		生活					
フレンド幼稚園交流会	地域	0	地活	0	0	0	0	0
	20人		包括					
	0円		生活					
すくすく親子講座 ぶちぼけっと 「笑いヨガ」	養育者及び乳幼児	6,000	地活	6,000	0	3,000	3,000	0
	30人		包括					
	0円		生活					

平成30年度 自主事業収支計画書

富岡第一地区 出張医療講演会	地域	0	地活	0	0	0	0	0
	40人		包括					
	0円		生活					
子育てサポートシステム 説明会	養育者及び乳幼児	0	地活	0	0	0	0	0
	10人		包括					
	0円		生活					
活動ホーム合同企画 「ふれあいハウスフェスタ」	地域	100,000	地活	70,000	30,000	0	70,000	30,000
	250人		包括					
	販売品@100円		生活					
ボランティア交流会	地域	10,000	地活	10,000	0	0	10,000	0
	30名		包括					
	0円		生活					
金沢シーサイドタウン地区 「おとうさんと遊ぼう」	養育者及び乳幼児	0	地活	0	0	0	0	0
	53人		包括					
	0円		生活					
多世代交流事業 人形劇上演会	地域	8,000	地活	8,000	0	3,000	5,000	0
	80人		包括					
	0円		生活					
夏休みの勉強を一緒に やりましょう	子ども・青少年	20,000	地活	15,500	4,500	0	20,000	0
	定員なし		包括					
	販売品@50円		生活					
多世代交流事業 「夏の夕涼み会」	地域	25,000	地活	16,000	9,000	3,000	22,000	0
	50人		包括					
	販売品@100円/300円		生活					
きれいな姿勢&ぶれない 体幹をGETしよう!	地域	47,000	地活	11,000	36,000	40,000	0	7,000
	18人		包括					
	一括1000円		生活					
わくわくチャレンジ事業 「X'mas手話ソング&パー パークラフト」	子ども・青少年	15,000	地活	13,000	2,000	3,000	12,000	
	20人		包括					
	100円		生活					
富岡第一地区 「保健講座」	地域	0	地活	0	0	0	0	0
	17人		包括					
	0円		生活					
わくわくチャレンジ事業 「親子スイーツレッスン」	子ども・青少年	19,000	地活	11,000	8,000	3,000	16,000	0
	16人		包括					
	500円		生活					
多世代交流事業 「ちくちく手作り」	地域	18,000	地活	15,000	3,000	3,000	15,000	0
	30人		包括					
	100円		生活					
		863,000		556,000	307,000	224,000	567,940	71,060

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市並木地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布おもちゃの貸し出し	【目的】布おもちゃの貸出を通じた地域情報の把握とケアプラザのPR 【内容】布おもちゃの貸出 【対象者】子ども、高齢者、障がいのある方等の地域の方	通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
青年学級 Hello !	【目的】義務教育を終了した障がい者の余暇支援 【内容】写真クラブ・カラオケ・調理・交流会 【対象者】金沢区在住在勤の障がいのある方	毎月第1火・第3日曜 22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てサロンなみき	【目的】子育てのための仲間づくりと地域情報の提供 【内容】ボランティアの協力による子育てサロン 【対象者】未就園児と養育者	毎月第3火曜 13回(臨時開催1回含む)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なごみサロンなみき	【目的】仲間づくりとシニアボランティアの育成 【内容】喫茶コーナーとフリースペースサロン事業 【対象者】地域の方	毎月第3火曜 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
並木田いールーム	【目的】ケアプラザ空白世代の取り込みと地域で顔なじみを作る 【内容】健康作り、ボランティア育成等多様な講座 【対象者】地域の方	奇数月第2水曜 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
学校と福祉施設の連絡会	【目的】福祉教育推進等を目的としたネットワークづくり 【内容】関係機関相互の情報交換 【対象者】並木・富岡東地区の学校と福祉施設	9月 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あけぼの幼稚園交流会	【目的】近隣幼稚園とケアプラザの交流事業 【内容】デイサービスでの歌遊び・手遊び等のプログラム 【対象者】幼稚園児	5月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コーヒーサロン	【目的】新しい事業参加者の開拓と人材育成 【内容】コーヒーをツールとしたサロン(仲間づくり) 【対象者】地域の方	毎月第3水曜 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
養育者支援事業「ママのためのエクササイズ」	【目的】養育者の健康づくりと親子のコミュニケーションを図る 【内容】様々な運動を行い心身ともにリフレッシュ図る 【対象者】養育者と乳幼児	6、7、9、10、11、 1、2、3月 年8回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サマーフレンド (CP9館合同)	【目的】金沢区ケアプラザ合同の夏休みの余暇支援 【内容】障がいのある児童とボランティアの交流 【対象者】金沢区在住の学齢期障害児	8月 年1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害児余暇支援 楽しいスポーツを しよう	【目的】障害のある子どもの余暇の充実 【内容】夏休みの障害児を対象とした余暇支援 【対象者】地域の障害のある子ども	8月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すくすく親子講座 ぶちぽけっと 「3B親子体操」	【目的】運動を通じた親子の触れ合いと子育てサークル支援 【内容】食事についての講話と実食 【対象者】乳幼児と養育者	6、11月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
金沢シーサイドタ ウン地区子供服交 換会	【目的】子供服のリサイクルと養育者の健康啓発 【内容】保健師による健康相談ブース、健康チェックコーナー設置 【対象者】地域の子育て中の養育者	9月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フレンド幼稚園交 流会	【目的】近隣幼稚園とケアプラザの交流事業 【内容】デイサービスでの歌遊び・手遊び等のプログラム 【対象者】幼稚園児	9月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すくすく親子講座 ぶちぽけっと 「笑いヨガ」	【目的】養育者とその子供のコミュニケーションを図る 【内容】笑う健康法を学ぶ 【対象者】養育者とその子供	9月 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
富岡第一地区 出張医療講演会	【目的】地域に向けた健康への意識づけ促進とケアプラザの周知 【内容】医療講演会 【対象者】地域の方	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てサポート システム説明会	【目的】子育てサポートシステムの周知協力 【内容】子育てサポートシステムの説明会 【対象者】利用希望者及び興味のある方	4月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
活動ホーム合同企画 ふれあいハウス フェスタ	【目的】並木地域ケアプラザ及びシーサイドの地域への周知 【内容】食べ物屋台やフリーマーケット等で住民との交流 【対象者】地域の方	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	【目的】個人ボランティアと利用団体の関係づくり 【内容】それぞれの自己紹介とケアプラザとの意見交換 【対象者】ボランティア登録者と利用登録団体	1月 年1回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
金沢シーサイドタウン地区「お父さんと遊ぼう」	【目的】親子のスキンシップ、遊びのヒント、仲間づくり 【内容】プラレール等おもちゃ遊びと運動あそび指導 【対象者】未就園児とその保護者(父親限定)	5月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
多世代交流事業「人形劇上演会」	【目的】人形劇活動団体の紹介と多世代が集まる場を提供する 【内容】人形劇のボランティアによる上演会 【対象者】地域の方	3月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みの勉強を一緒にやりましょう！	【目的】夏休みの子どもの居場所の提供と余暇支援 【内容】夏休みの宿題、自習の見守りと居場所の提供 【対象者】近隣の小中学生	7、8月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
多世代交流事業「夏の夕涼み会」	【目的】地域の方が集まる居場所を提供する 【内容】みんなで一緒に夕食を食べて、遊ぶ 【対象者】地域の方	8月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きれいな姿勢&ぶれない体幹をGETしよう！	【目的】CP空白世代の取り込みと貸館夜枠の活用 【内容】正しい身体の動かし方を学び、運動習慣を身に付ける 【対象者】地域の方	9、10、1、2月 年2回 (4回×2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわくチャレンジ事業「X'mas手話ソング&ペーパークラフト」	【目的】手話活動団体の紹介とケアプラザのPR 【内容】手話サークルによる手話ソング指導と簡単な季節物の工作 【対象者】近隣の小学生	12、2月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
富岡第一地区「健康講座」	【目的】保健活動推進員による保健活動 【内容】健康に関する講座 【対象者】地域の方	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわくチャレンジ事業「親子スイーツレッスン アイシングクッキー」	【目的】食育と親子のコミュニケーションを図る 【内容】クッキーの作成過程を知り、デコレーションしてオリジナルの物作り 【対象者】近隣の小学生と養育者	12、2月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
多世代交流事業「ちくちく手作り」	【目的】地域の方が気軽に参加できて、物作りをしながら親睦を図る 【内容】季節の小物を手作りする 【対象者】地域の方	11月 年1回

平成30年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
体操教室 「ステップアップ2」後方支援	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15人/回						
	400円						
日生鳥見ヶ丘 「元気づくりステーション」後 方支援	高齢者	0	0	0	0	0	0
	12人/回						
	2500円/年						
「音楽療法 なみき音楽倶楽部♪」 後方支援	高齢者	0	0	0	0	0	0
	20人/回						
	5000円/年						
ふれあいさざなみ 「元気づくりステーション」後 方支援	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15人/回						
	100円/回						
出張相談	地域住民	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	0円						
出張講座	地域住民・老人会など	50,000	50,000	0	50,000	0	0
	定員なし						
	0円						
介護者のつどい	介護者・地域住民	22,000	22,000	0	12,000	0	10,000
	20名程度/回						
	0円						
ほのぼの出張相談	地域住民	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	0円						
「並木1丁目第三住宅」 出張相談	地域住民	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	0円						
地域ケア会議	介護保険事業所・地域関係者	0	0	0	0	0	0
	0円						
ロバの会 後方支援	地域住民	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	0円						
センターいきいき「元気づくり ステーション」後方支援	高齢者	0	0	0	0	0	0
	20人/回						
	200円/回						
健康麻雀サロン	高齢者	50,000	20,000	30,000	0	0	50,000
	30人/回						
	100円/月						
シーサイドタウン地区 助け合いグループ交流会	地域住民	6,000	6,000	0	0	0	6,000
	20人						
	0円						

平成30年度 自主事業収支計画書

金沢シーサイドタウン地区 高齢者サロン交流会	地域の方	6,000	6,000	0	0	0	6,000
	20人						
	0円						
シーサイドタウン地区 ボランティアグループ交流会	地域住民	6,000	6,000	0	0	0	6,000
	25人						
	0円						
ちよいボランティア入門講座	地域住民	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
	20人						
	0円						
ちよいボランティア定例会	地域住民	20,000	20,000	0	0	0	20,000
	10人／回						
	0円						
認知症講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	30人／回						
	0円						
カラオケDE歌おう	地域住民	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	20人／回						
	5000円						
富岡第一地区民生委員と ケアマネジャーとの交流会	民生委員・ケアマネジャー	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	30人						
	0円						
シーサイドタウン地区民生委 員とケアマネジャーとの交流 会	民生委員・ケアマネジャー	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	50人						
	0円						
ケアマネカフェ&事例検討会	北部エリアのケアマネジャー	0	0	0	0	0	0
	20人／回						
	0円						
ケアマネジャーと薬剤師との 情報交換会	薬剤師・ケアマネジャー	0	0	0	0	0	0
	50人						
	0円						
主任ケアマネジャーネット ワーク	区内主任ケアマネジャー、他ケアマネジャー等	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	0円						
北部在宅医療連絡会	在宅医療関係者	0	0	0	0	0	0
	50人／回						
	0円						
		185,000	155,000	30,000	67,000	0	118,000

平成29年度 自主事業計画書

横浜市並木地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体操教室 「ステップアップ2」 後方支援	【目的】高齢期の健康づくり・転倒骨折予防に取り組む自主化したグループの後方支援 【内容】健康運動指導士による体操、ケアプラザ職員によるミニ健康講話、介護予防啓発など	4月～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日生鳥見ヶ丘 「元気づくりステーション」後方支援	【目的】元気づくりステーション事業。自主化したグループの後方支援 【内容】月2回の健康づくり体操。リラクゼーションヨガ、健康体操、ケアプラザ事業の情報提供	4月～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「音楽療法なみき 音楽倶楽部♪」 後方支援	【目的】元気づくりステーション事業。自主化したグループの後方支援 【内容】音楽療法士による音楽療法、運動、栄養、認知症予防、薬などの講座の実施	4月～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいさざなみ 「元気づくりステーション」後方支援	【目的】元気づくりステーション事業。自主化したグループの後方支援 【内容】スリーA、スクエアステップ、体操、音楽療法、盆踊り、ケアプラザ職員による講座を実施	4月～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談	【目的】地域包括支援センターが地域に出向くことにより、直接地域住民の声を聞くことができる。また地域包括支援センターの普及にも繋がる。 【内容】サロン・夏祭り等での出張相談	通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張講座	【目的】地域包括支援センターの周知、情報提供、地域の方との顔が見える関係づくり 【内容】地域包括支援センターとは・介護保険制度・介護予防・口腔ケア・認知症・ロコモ・スリーA・消費者被害・振り込め詐欺防止等	通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	【目的】介護者同士の情報交換や知識を取得できる場を設定することで、介護者が介護による精神的及び身体的負担を一人で抱え込まないように支援する 【内容】 ・「おしゃべりサロン」(5月・8月・1月・3月) ・「消費者被害防止講座」(6月) ・「相続遺言・成年後見制度」(7月) ・「横浜市立大学管弦楽団コンサート」(9月) ・「老人ホームの選び方とタイミング」(10月) ・「腰痛予防・転倒予防教室」(11月) ・「クリスマスお食事会」(12月) ・「終活」(2月)	5月～3月 11回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ほのぼの出張相談	【目的】地域に出向いた相談窓口の設置による、地域ケアプラザの周知。地区社会福祉協議会及び他の地域ケアプラザと連携した地域の実態把握 【内容】金沢シーサイドタウン地区社会福祉協議会が主催するサロン「ほのぼの」に出張相談窓口を設置し、富岡東地域ケアプラザと並木	月1回・第3木曜

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「並木1丁目第三住宅」出張相談	【目的】地域に出向いた相談窓口の設置による、地域ケアプラザの周知。自治会や地区社会福祉協議会と連携した地域の実態把握 【内容】並木第三住宅自治会運営のサロンに相談窓口を開設	月1回・第2木曜

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	【目的】介護保険事業・行政・地域関係者とのネットワーク形成 【内容】個別事例をとおして「支援」についての共通理解を図る	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロバの会 後方支援	【目的】地域住民主体の認知症サポーター活動グループの後方支援 【内容】学校や行政機関等に出向いての認知症理解の啓発講座	通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
センターいきいき 「元気づくりステーション」後方支援	【目的】元気づくりステーション事業。自主化したグループの後方支援 【内容】スクエアステップ、音楽療法、ストレッチ、DVD鑑賞、健康講話、区職員とケアプラザ職員による健康チェック等の実施	4月～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康麻雀サロン	【目的】介護予防、閉じこもり予防、仲間づくり、地域参加 【内容】元気高齢者対象の麻雀をツールにしたサロン事業	4月～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
助け合いグループ 交流会	【目的】地域で助け合い活動を行っている団体の把握とネットワーク作り 【内容】情報交換および地域包括ケア、地区内ネットワークへの協力依頼	年1回 11月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者サロン交流会	【目的】地区内のシニアクラブ等サロンの活動を行っているグループの実態把握とネットワークづくり 【内容】地域で活動するサロングループの交流と情報交換	年1回 9月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアグループ交流会	【目的】地区内でボランティア活動を行っているグループの実態把握とネットワークづくり 【内容】グループの交流と情報交換	年1回 2月

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日生鳥見ヶ丘「ゆりの会サロン この指とまれ」出張相談	【目的】ケアプラザから距離のある地域の町内会館で行われているサロンにケアプラザの職員が定期的に出向いて個別相談対応や情報提供を行う 【内容】個別相談対応、サロン参加者への情報提供	4月～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア入門講座	【目的】地域のボランティア活動者の発掘と育成 【内容】活動者の体験発表等新たにボランティア活動へ誘う講座	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カラオケDE歌おう	【目的】地域の独居高齢者の交流と憩いの場 【内容】カラオケとお話し	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症講座	【目的】若い世代をターゲットにした認知症理解、介護離職を防ぐ為の講座 【内容】認知症理解と認知症サポーター養成	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
富岡第一地区民生委員とケアマネジャーとの交流会	【目的】担当エリアの民生委員と地域包括支援センター、ケアマネジャーが連携して地域の要援護者を支えるための顔の見える関係づくり 【内容】認知症や独り暮らし高齢者の情報共有	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
金沢シーサイドタウン地区民生委員とケアマネジャーの交流会	【目的】担当エリアの民生委員と地域包括支援センター、ケアマネジャーが連携して地域の要援護者を支えるための顔の見える関係づくり 【内容】介護予防・日常生活総合事業、生活支援体制整備事業の解説と地域で取り組みそうなことについての話し合い	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネカフェ&事例検討会	【目的】ケアマネジャーの交流・業務相談支援。主任ケアマネジャーとケアマネジャーの連携強化 【内容】情報提供、ケアマネジャー業務についての相談支援	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネジャーと薬剤師との情報交換会	【目的】ケアマネジャーと薬剤師との連携促進。 【内容】意見・情報交換など	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
主任ケアマネジャーネットワーク	【目的】区域の包括主任ケアマネジャーのスキルアップと連携構築 【内容】情報交換、スーパービジョン、事例検討7	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
北部在宅医療連絡会	【目的】区域の包括主任ケアマネジャーのスキルアップと連携構築 【内容】情報交換、スーパービジョン、事例検討7	年2回